

さすがのあんたでも
3人相手にして突かれているでしょ？

わたしが動くから、
そのままでもいいわよ

ありがとうございます。
愛莉ちゃん

びん
びん



緊張した面持ちでそう
言ってくれる愛莉ちゃん。

自分だって不安なはずなのに
そんな風に気遣ってくれる
彼女の優しさはモモジャンの
マネージャー的な立場になる
前から勇気づけられていた。



そんな愛莉ちゃんと
これからするのだ。

もう4回目の行為で
少し慣れてきたはずであるオレも
次第に緊張してくる。

ちよつと！何あんたまで
緊張してるのよ！

ちよつと！

しっかりリードして
欲しいんだけど！

「い」いぬんはなれこ……



愛莉ちゃんったら……
不安なのは分かるけど、

〇〇君に当たっちゃ
だめだよ？

うっ、それもそうね……
じゃ、じゃあ始めるけど、

ダメなところがあったら
遠慮せずに言ってちょうだい！





っつ!
わたしの膣内に...っ
挿入っ♡

んっ♡
ニー...よね?

んっ♡
びびっ!

ぐっ!

ぐっ!

挿入しましたね

うん♡そうみたい♡
でも……





あーあ、これでわたしも
処女じゃなくなっちゃったのね……

愛莉ちゃん……



残念そうな声でそう呟く
愛莉ちゃん。

やつぱりそうだよな。
後悔するよな。

オレみたいのとじゃ

愛莉ちゃん、いやここにいて
皆と釣り合いなんか取れない
よな……

なんて後悔に苛まれていると……



ふふっ♡嘘よ♡
そんな顔しないで！

ちよつとからかってみただけ！
本当は今、すっごく幸せなんだから♡

え？

大好きな〇〇のこと
受け入れられたんだもの！

後悔なんてするわけ
ないじゃない！

ニニニいる皆だって
同じ気持ちのはずよー！



うん。君に初めてを
捧げられて私も幸せだよ♡

そうね♡初めてが
あなたで良かったわ♡

愛莉ちゃんの言う通り！
後悔なんてできるわけないじゃん！





ほら！始めるわよ！

そういふことだから！
もうそんな顔しない！







ど、どうかしら？
ちゃんっ♡出来っ♡
ひゃんっ♡

たっ♡ん♡

はい！愛莉ちゃんの
おマ、ロ、最高です！

そ、そう♡
よかった♡

おんっ！ おちっ！ おちっ！ じっ！
ぶっ！

そんな恥ずかしげもなく
最高だなんて♡

あんなにそんなこと
言われたら、

もっと気持ちよくなって
もらいたくなっちゃうじゃない♡

ぐっ! ぐっ!
じゅぽ!
ぬちゃ!
ぐっ!







気持ちよくなつてください！
オレも愛莉ちゃんのために頑張りますから！

やだっ♡

しだがっ♡

やだっ♡ 下から
突きあげないでえっ♡

すっかっ！ おちっ！ ばっちっ！ ぬっ！







あたしがしてあげる
つもりだったのにつ♡

そんな突きあげ
られたらっ♡

いきそうなんですわっ!
オレもっ! そろそろっ!

ざん! ぱち! ぽちん! ぱち!





やだ♡
垂れてきちゃった♡

だ
だ
だ♡

ぽん

こんなに
射精して……♡

ふふっ♡でもこれで
ようやく収まったみたいね♡





満足そうな笑顔でオレを
見下ろす愛莉ちゃん。

その見るものを癒すような
笑顔を見て、やっぱりアイドル
なんだなと再認識する。

そして今日オレはそんなアイドル達と
一夜をとみにしたんだ。

改めてとんでもないことをしたものだなと
その事実をかみしめていると……



んっ...んっ...

んっ♡あんっ♡ちよっ♡！
なにまた大きくしてるのよ！

んっ♡



まったく、仕方ないわね♡
しょうがないから、わたしがまた……

A pink-haired anime girl with large breasts and red eyes. She has long, wavy pink hair with two small yellow flower-like ornaments on the sides. She has large, round red eyes with heart-shaped pupils. She is looking directly at the viewer with a slight smile. Her chest is very large and prominent, with large, round breasts. She is wearing a white garment that is partially visible at the bottom of the frame. The background is a soft, warm orange color.

ちよつとっ！愛莉ちゃんは
今したばかりでしょ！

そうよ。次の人に
譲るべきだわ！

そうになると
順番的に私が……



そんな風に次にオレと
するのは誰かと話し合う4人。

こうなったらオレも頑張らない
訳には行かないな。

オレはできる限り彼女達の
相手をし、最後には精魂尽き果てる
くらいクタクタになってしまった。

























































